

岡山県 健康の森学園

大地育人

—— 自立をめざして ——



健康の森学園歌

作詞 出雲井眞
作曲 山縣武之

一、谷間に咲く マンサクの

枝^{えだ}上に輝く 太陽よ

両手^{もろて}さしのべ 希望もて

朝^{あした}をひらく わが学園

ああ われらの 健康の森

二、小鳥鳴く 榿^{かしわかば}若葉の

お里にわたる そよ風よ

汗が一すじ 光ってる

力溢れる わが学園

ああ われらの 健康の森

三、粉雪かぶった スズランの

笑顔に満ちた 高原よ

足音高く 自立して

もっと進もう わが学園

ああ われらの 健康の森

交通案内

- JR新見駅から新見市営バス本郷行健康の森学園下車
- JR新見駅からタクシーで約25分
- JR石蟹駅からタクシーで約20分



「園章」の由来



開園当時、町花にスズランをもつ哲多町の地で、学校の児童生徒と施設の利用者が社会自立を目指して共に手を取り合い、未来に伸びゆく姿をシンボル化したものです。

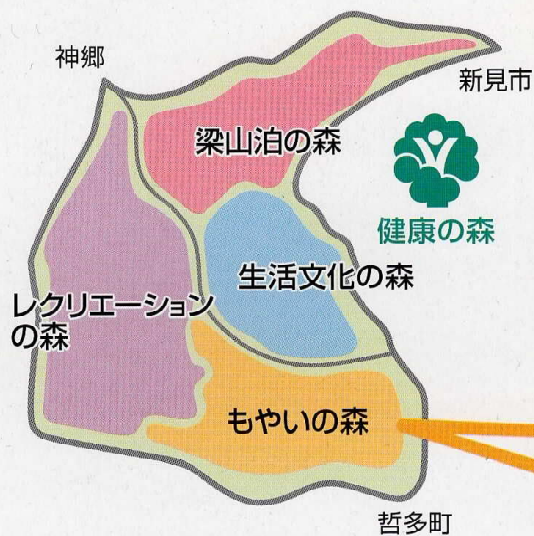
岡山県健康の森学園

■所在地 / 〒718-0313 岡山県新見市哲多町大野2034-5
TEL.0867-96-2995 FAX.0867-96-2998

沿革

- 昭和61年 3月 健康の森基本構想策定
- 昭和61年 4月 第3次岡山県総合福祉計画への位置づけ
- 昭和62年 4月 健康の森学園ゾーン研究会設置
- 昭和62年 5月 健康の森基本計画策定
- 平成 元年 2月 健康の森学園基本計画策定
- 平成 元年 4月 岡山県健康の森学園準備班開設
- 平成 2年 4月 岡山県健康の森学園開設準備事務局設置
- 平成 2年12月 岡山県健康の森学園条例公布
- 平成 3年 4月 岡山県健康の森学園開園
- 平成 3年 5月 岡山県健康の森学園開園記念式、記念植樹祭挙行
- 平成 8年 7月 開園5周年記念交流集会開催
- 平成13年 6月 開園10周年記念交流集会開催
- 平成23年11月 開園20周年記念式典開催

健康の森 (ゾーニング図)



「健康の森」は、森づくり・人づくり・地域づくりを基本理念に、豊かな自然を育てながら、気軽に自然に親しみ、訪れる人が心も身体もリフレッシュできる場として、岡山県が新見市に整備しているネイチャーゾーンです。



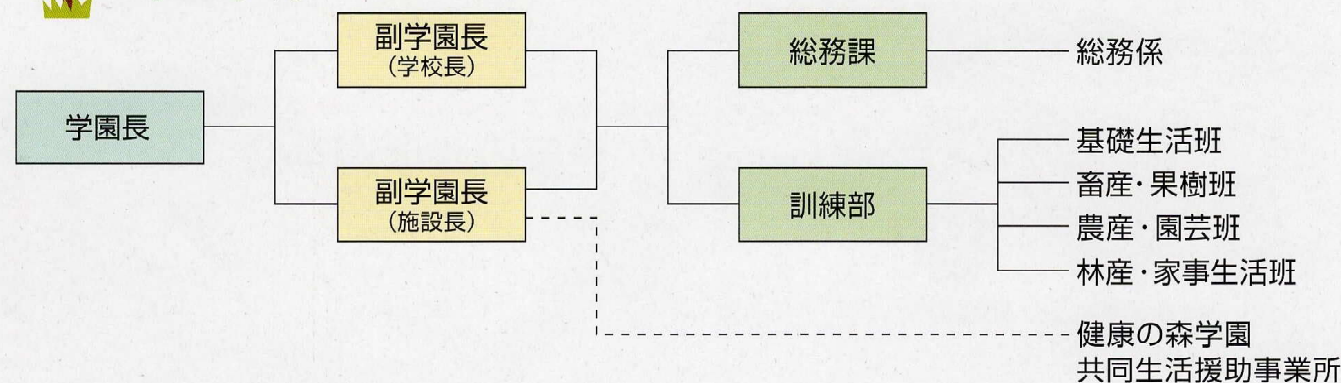
健康の森学園は、健康の森の一翼を担う施設として、知的障害のある人の自立と社会参加をめざして、平成3年4月に開園しました。

概要

豊かな大自然の中で、山歩きや農作業などに親しみながら、集団生活を営み、地域の人々との交流を深め、知的障害のある人の自立と社会参加を促進していきます。このため、特別支援学校と障害者支援施設が一体となって、基本的な生活訓練や就労に必要な適応訓練などに取り組んでいます。

区分		岡山県健康の森学園	
		岡山県健康の森学園支援学校	岡山県健康の森学園障害者支援施設 岡山県健康の森学園就労継続支援事業所
設置主体		岡山県教育委員会	岡山県 (指定管理者は社会福祉法人健康の森学園)
対象者	居住地	全 県	
	障害の種別	知的 障 害	
	年 齢	小学部 中学部(6~15歳) 高等部(中学校・中学部卒業生)	義務教育修了後の者 (15歳以上)

組織



● 訓練の内容

班	内 容			
基礎生活班 小学部	体力づくり 山歩き 朝の運動など	身近生活の 処理 食事、更衣 入浴など	集団生活への 参加 共同生活 地域との交流など	職業生活への 適応 農作業、職場実習など
畜産・果樹班 中学部・高等部 施設				
農産・園芸班 中学部・高等部 施設				
林産・家事生活班 中学部・高等部 施設				